



会長の時間(挨拶・報告)

本日の例会は、横澤茂会員に卓話をお願いしています。先週の横澤寿彦会員と同じく、コロナ禍において外部からのゲスト卓話が難しいということもあり、プログラム委員会の委員として今日の卓話を御願ひしております。どのようなお話を頂くのかはお聞きしておりませんが、楽しみにお聞きしたいと思います。横澤茂会員は、私と同じ年齢で先日も久しぶりにカラオケを一緒にさせて頂きました。歌はほとんど同じジャンルになるのですが、楽しく歌わせて頂きました。最近なかなか飲み会もできない状況ですが、先週は2回機会があってスナックで飲みましたが、以前からするとカラオケの音が店から多く漏れてくるように感じました。コロナ禍が長くなり、ストレス解消ということもあるのかもしれませんが、感染しても重症化しにくいということでの動きかもしれません。茂さんは、年は同じですが、ロータリアンとしては大先輩ですので、いろいろと教えて頂いており、心強く思っております。今日は宜しく申し上げます。

さて、先週の例会でも話をさせて頂きましたが、ウクライナの情勢は連日報じられている通り、益々厳しくなっているようです。毎日報道されていますが、長年かけて作られてきた街並みが壊され、悲惨な光景になっていくことへの憤りを覚えるのは私だけではないと思います。一日も早く平穏な日常に戻ることを願ひかありません。

一方で、新型コロナの感染状況は、高止まりと言われていますが、少しずつ減少傾向に有ることは間違いないのではないかと思います。政府も、まん延防止措置の全面解除に向けて、検討に入ったと言われております。感染防止に継続して取り組むとともに状況に応じて活動をしていきたいと思いますが、2021-22年度も残すところ3か月余りとなりました。この間、昨年同様コロナの感染状況に合わせ、休会や行事の中止や変更などをしてきましたので、活動計画の実施は充分行われたとは言えないと思います。そうして中で、60周年記念事業は順調に進んできており、すでに寄付事業は実施済みであることはご承知の通りであります。またその他の事業も部会を中心に計画が順調に進んでおり、記念式典、祝賀会について案内も22日発送することにしております。しかし、コロナの状況がどのようなよう展開するのかが大きく影響しますので、変更もあり得ますので、会員の皆様のご協力をお願いしたいと思います。

また、60周年記念事業を計画通りに達成することが、今年度の最大の目標ですが、活動計画の実施も必要であります。コロナの影響等により、難しい環境にあったことも事実ですが、再度それぞれの委員会の計画を見て頂いて、点検して頂きたいと思ひます。本日の理事会で4月のプログラムを審議し、決定しましたが、今月の例会は、来週は祝日の週で休会となることから、29日が最終例会となります。その内容はクラブ協議会となっておりますので、各委員会の活動中間報告と60周年記念事業の内容と役割分担等について行いたいと思ひますので、各委員会の委員長には準備をお願いします。

最後になりますが、先ほども言いました通り、今年度の残りの期間が少なくなり、かつ4月はIMや地区大会、合同観桜会等の行事が目白押しとなります。5月は60周年記念式典、祝賀会も控えておりますので、何かと忙しい活動となりますが、俗にいうところの「終わりよければすべて善し」となれば幸いと思ひますので、ご協力を頂きますようお願いし本日の挨拶と致します。

大道寺 信 会長

2021-2022



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2800地区

長井ロータリークラブ Weekly report

クラブ概要

第2800地区ガバナー 矢口 信哉
第6ブロックガバナー補佐 近野 永順
長井ロータリークラブ会長 大道寺 信
幹事 村田 剛
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
TEL0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
TEL0238-83-2047
URL : <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail : info@nagai-rc.jp
会報委員会 小笠原信吾 横澤寿彦 高橋
勇喜知 高内政勝 土屋茂樹

各種報告

2021-2022



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

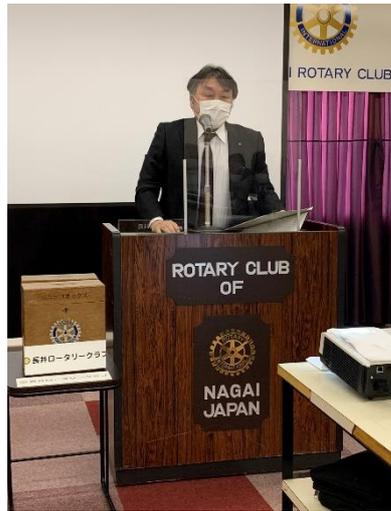
国際ロータリー 第2800地区

長井ロータリークラブ

Weekly report

クラブ概要

第2800地区ガバナー 矢口 信哉
 第6ブロックガバナー補佐 近野 永順
 長井ロータリークラブ会長 大道寺 信
 幹事 村田 剛
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
 例会場 タスパークホテル
 TEL0238-88-1833
 事務局 長井商工会議所内
 TEL0238-83-2047
 URL : <http://www.nagai-rc.jp/>
 E-mail : info@nagai-rc.jp
 会報委員会 小笠原信吾 横澤寿彦 高橋
 勇喜知 高内政勝 土屋茂樹



幹事報告

- ・国際ロータリーより ウクライナ危機に対応するガバナーメッセージが届いております。周知します。
 - ・山形南RCより、周年事業のご案内が届いております。
 - ・山形RCより、周年事業のご案内が届いております。2名限定のご招待です。
 - ・理事会における協議内容を報告します。
- ① 4月プログラム承認されました。
 - ② 南陽・西置賜からガバナー候補を輩出すべきとの依頼をいただいております。協議しております。
 - ③ タスパークホテルの改修工事に伴う事務所移転の件は、補助金の関係でもう少し時間がかかるそうです。
 - ④ 60周年事業の準備は順調に進んでおります。

村田剛 幹事

プログラム委員会

・第1週はゲスト卓話を復活させます。地域おこし協力隊の方より卓話をいただきます。山岳観光にお詳しい方です。2週3週は机上に配布している資料のとおりです。

ニコニコBOX

本日はございません。

次回例会

3月29日(火)

12:15~

クラブ・フォーラムⅢ

本日の出席率

68.00%



会員卓話

横澤 茂 会員

2021-2022



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2800地区

長井ロータリークラブ
Weekly
report

クラブ概要

第2800地区ガバナー 矢口 信哉
 第6ブロックガバナー補佐 近野 永順
 長井ロータリークラブ会長 大道寺 信
 幹事 村田 剛
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
 例会場 タスパークホテル
 TEL0238-88-1833
 事務局 長井商工会議所内
 TEL0238-83-2047
 URL: http://www.nagai-rc.jp/
 E-mail: info@nagai-rc.jp

会報委員会 小笠原信吾 横澤寿彦 高橋
 勇喜知 高内政勝 土屋茂樹

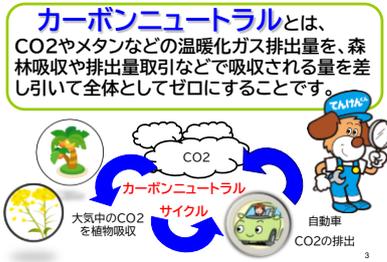
令和3年度
自動車整備業のビジョンII
山形県版



1. 世の中が変わる
(1)グリーン化が進む
地球温暖化防止のため、

日本では
「2050年までに温室効果ガスの排出
を全体としてゼロにする」

いわゆる
「2050年カーボンニュートラル」
宣言
がなされました。



この目標を達成するため
日本では、
乗用車は2035年まで
商用車は2040年までに

ガソリンやディーゼル
エンジンのみの自動車は
製造販売が中止されます!

さらに、
ヨーロッパやアメリカでは、
2035年までに
ハイブリッド車も販売禁止となります!

グリーン化によって、化石燃料が使えなくなり、
CO2の排出が大幅に抑制されるため
自動車市場の
急速な構造転換が進んでいきます。

(2)少子化が進む
日本では人口が減少しています。
令和3年3月1日現在
国勢調査より
(平成27年国勢調査を基準とする推計値)

総人口1億2548万人で、
前年同月に比べ減少
▲48万2千人 (▲0.38%)

山形県の人口推移は、
令和2年4月1日 1,068,863人
令和3年4月1日 1,060,235人
と人口減少が進み
1年で8,628人減少
しています。
今後も益々人口減少が進んでいきます。

(3)デジタル化が進む
令和3年9月1日創設
政府はデジタル庁を創設し、
2025年までに
2万2千件ほどある
行政手続きの98%を
デジタル化する
目標を掲げています!

また、
各種手続きや、
(免許更新・水道・保険証等)
民間サービスに係る手続きについて
(電気・電話・新聞等)
一度の手続きで済むようなスキーム作り
を進めています。
さらに、政府は
AI(人工知能)の普及を推進し、
あらゆるものについてロボット化
を推進しています。

今後ますます
コンピュータ化、AI・ロボット化
が進んでいきます。
自動車の運転も
人ではなく、
システムが行うようになります。
今後、益々コンピュータ化・デジタル化が進んで
いきます。

2. 整備業界が変わる
(1)グリーン化が進む
2020年7月に閣議決定された
「成長戦略フォローアップ」により、
2030年までに新車販売に占める省エネルギー・
地球温暖化防止対策等に資する次世代自動車の
割合を5割~7割とすることを目指すとなりました。
次世代自動車とは…
「プラグインハイブリッド」「電気自動車」「燃料電池車」
「天然ガス自動車」の4種類を指します。

電動化した自動車は
2010年から10年間で200万台から
1,300万台へ6倍も増加しています!
電動化自動車普及率グラフ(日本)
電動化した自動車は今後
大幅に増加していきます。

カーボンニュートラル宣言に基づき、2035年までに内燃機関
のみの自動車は販売中止されることにより、電動化した自動車
のみとなっていきます。

電動化した自動車が大幅に増加することで、

- ・オイル交換
- ・ベルト交換
- ・ブレーキパットの交換など

整備業の**主要作業が大幅に減少します!**



そのために、

レベル3・レベル4の自動運転車を2020年までに実用化することを目標に掲げ



さらに、

ガソリン自動車の総部品点数は、**約30,000点**

グリーン化により普及する電気自動車の総部品点数は、**約18,900点**

グリーン化により**部品点数が半減**します。



これを受け、**ホンダは昨年(2020年)レベル3のレジェンド**を世界で初めて型式認証を受けています。

～ホンダレジェンドの自動運行装置の構成～

外観認識(車両周辺)	自車位置認識
カメラ	・高精度地図
レーザ	・高精度GPS/IMU(INS)
ライダー	

ドライバー状態検知
・ドライバーモニタリングカメラ

自動運行装置に必要な対応・装備
・V2X(車間通信)・ソフトウェアアップデート
・作業状態記録装置
・外部表示(ディスプレイ)

機能冗長(ラフやフル冗長)対応
・電源系統
・電子レンジ機能
・ブレーキ機能

これらの機能を制御するため、**たくさんのコンピュータが搭載**されています。

グリーン化による**部品点数の半減**は、**大幅な売上の減少に繋がります。**

百年に一度の大変革期を迎えている今

収益の減少に対応するためには、**売り上げの確保への取り組みが重要**となります。



自動ブレーキの装着が令和3年11月からすべての**新型自動車に義務化**されます。

先進の安全技術がクルマを変える!
自動ブレーキ(衝突被害軽減ブレーキ)

前方の車両との衝突を予測して、自動ブレーキを作動することにより衝突時の被害を軽減する装置

新車採用率: 生産台数の9割に自動ブレーキが搭載

また、駐車場などでバックする際、歩行者らの巻き込み事故を防止することを目的として、

(2)少子化が進む
人口の減少により

整備士の人材確保が難しく、人材不足が深刻化しています。

また、**後継者不足も深刻化**しています。事業経営を万全に行うためには、人材確保の他にも、**後継者を育てないと事業が継続できなくなる**ことから**後継者の育成も重要**となります。



バックカメラの装備が令和4年5月以降に販売される**新型自動車に義務化**されます。

画像で確認できるカメラや、音やモニターで警告するセンサーが必要になります。

そして!

アクセルとブレーキの操作記録が**新型自動車に義務化**されます!

国土交通省では令和4年7月以降に販売される新型自動車にアクセルやブレーキなどの操作を記録する「イベント・データレコーダー(EDR)」の搭載が義務付けられます。

なぜなら?

事故の際、運転ミスと車両の不具合のどちらが原因なのか特定するためです。

搭載が義務付けられるEDRの主な仕組み

- ・アクセルやブレーキなどの操作状況を記録
- ・衝突5秒前までのデータを保存
- ・操作状況は0.5秒以下の間隔で記録



さらに、人口の減少により

保有台数も減少しています!

保有台数の減少により**整備需要が減り、売り上げの減少が深刻化**していきます。



さらに、令和4年までに一定条件で運転を完全自動化する「**レベル4**」の実現を見据えています。

レベル4は緊急時もシステムが対応するのが原則で人の関与が無くなるため、より高い安全基準が必要となっています。

そのため、国土交通省は**自動運転の安全基準の強化**を行うとしており、**ますますデジタル化が進んでいきます。**

(3)デジタル化が進む

政府は「世界最先端IT国家創造宣言」を受け、2018年に「官民ITS構想・ロードマップ」を策定し、**「世界一のITSを構築・維持し、日本・世界に貢献する」ことを目標**にしました。

※ITS(Intelligent Transport Systems:高度道路交通システム)とは、道路交通の安全性、輸送効率、快適性の向上等を目的に、最先端の情報通信技術を用いて、人と道路と車両とを一体のシステムとして構築する新しい道路交通システムの総称



